



日本防災士会福井県支部

福井県防災士会会報

第13号

2012.6.30

「2012通常総会」を開催

2012年6月9日(土)15時から、JR武生駅横仁愛大学駅前サテライトを会場に、2012年福井県防災士会通常総会が開かれた。

黒川会長代行の挨拶、来賓の挨拶に続き、総会の定足数の確認後、議事に入った。事業報告、決算報告、事業計画等に加え、役員を選任、規則の変更等が上程され、質疑応答を経て満場一致で承認された。今年度は役員更新の年となることから新役員についても審議され、新たに4名を加えた全18名の新役員体制が承認された。事業計画には研修旅行も含まれ、関西方面へのバスでの研修が予定されていることが案内された。なお、昨年度から県内の郵便局長は職域団体会員として位置づけられたことから、郵便局長全てが会員資格を有するものの議決権としては6(3地域から各2名)となった。これを受けて議決権を有する正会員数は総会時点で43となった。

総会に先立ち、会員向け研修として、各地域の防災勉強会等で利用可能なパワーポイント資料の配布説明会が開催された。24名の参加者は90分の研修後に福井県防災士会として保有している10ファイルを受領した。

また、総会の後には、同会場にて福井高専電気電子工学科准教授の米田知晃氏を講師に招き、「原子力防災について考える！」と題した特別講演会が開催された。米田先生からは「やみくもに恐れない」「やみくもに安心しない」ことを前提に放射線を正しく理解することが重要である趣旨の説明があった。講演の冒頭で原子力防災に関する「いきなりテスト」が実施され、参加者は真剣に取り組んでいた。

特別講演会後には別会場で意見交換会が開催され、熱の入った防災議論が展開された。



▲特別講演会「原子力防災について考える！」の一幕

福井ぼうさいの仲間 #11

氏名 江本 晃美 (えもとあけみ)

職業・勤務先 福井工業高等専門学校環境都市工学科 助教(福井県防災士会まちづくり支援担当役員)

防災士になるきっかけは？

防災マップコンテスト等を拝見しながら遠巻きに眺めていましたが、東日本大震災を機に、都市というハードと防災まちづくりというソフトの活動の中で貢献したいと感じました。

防災士になってよかった事と思うことは？

いつ起こるか分からないことに対して、これだけ多くの方々が日々懸命に考えられ、弛まぬ行動をされていることを知り感銘を受けました。

防災士として、今後取り組んでみたいことは？

本当に使える防災の考え方や手法、地域の全員で関わることのできる防災の取り組み体制の構築に向けて支援できればと考えています。

防災士以外であなたの「得意なこと」や「日頃がんばっていること」は？

映画・映像・カフェから人間を観察することによって心理や生理的習慣を分析し楽しむこと。

九頭竜川水系水防演習報告

5月26日(日)9時より、九頭竜川高谷橋上流付近の左岸において大規模な水防訓練が開催され、福井県防災士会は展示コーナーで「ふくい防災マップコンテスト優秀作品点の展示」を行った。展示ブースには西川県知事をはじめ、牧野鯖江市町からも訪問された。この水防演習は国土交通省近畿地方整備局管内で毎年開催され、福井県で実施されるのは12年ぶりとなる。水防演習には福井工業高等専門学校環境都市工学科の5年生も参加し、「土のう」づくりに汗を流していた。



▲水防演習の様子(黄色いヘルメットが高専生)

北陸地区役員打合せ会

5月26日(日)の午後より、福井駅前アオッサを会場として北陸地区の防災士会役員打合せ会が開催された。第4回を迎える今回はこれまでの富山、石川、福井に加えて新潟からも参加があった。災害時の連絡体制の事前構築が重要であるとの意見が出され、各支部で検討を進めることとなった。



▲役員打合せ会参加者(会場:アオッサ)

これまでの経過と今後の予定

- 4月15日 越前町栃川防災講演
- 5月12日 あわら市中央区防災講演
- 5月13日～前期鯖江市防災リーダー養成講座
- 5月9日 鯖江市防災講演
- 5月24日 鯖江市防災講演
- 5月26日 九頭竜川水系水防演習および北陸地区防災士会役員打合せ会(アオッサ)
- 6月13日 福井県社協防災講演
- 6月23日 福井市清水西地区防災訓練(DIG)
- 7月14日 勝山市防災講演
- 7月22日 福井市防災講演
- 8月2日 福井県老ク連防災講演
- 8月10日 夏休み親子研修(アオッサ)
- 9月1日～後期鯖江市防災リーダー養成講座
- 10月14日 勝山市防災研修(仮)
- 11月4日 研修旅行(予定)

編集後記

5月26日九頭竜川水系水防演習を見学し、その規模の大きさと臨場感に感心しました。その後、日本防災士会北陸地区役員打ち合わせに参加しました。どの県でも防災士に対する期待は大きく、積極的に活動されているようです。当会でも各役員や会員が「研修や講演」の要望に応えられるよう「キャリアアップをしなければ!」と、強く感じました。防災士の活動が「直接、社会の役に立つ」ってスゴイですね。(西端)

福井県内の会員数 (2012年6月末日現在)	
福井県防災士会	043名
日本防災士会	056名
防災士	602名

防災士(全国)計	51,851名

編集担当	福井県防災士会 広報・啓発担当
住所	〒916-8507 福井県鯖江市下司町 福井高専環境都市工学科内
Eメール	bousaisi@fukui-nct.ac.jp
Webサイト	http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi/